

伝統文化の 源流に触れる

開催日:2017年7月9日(日)

主催:一般社団法人老人文化会議

■12:30~開場 ■13:00~開演 ■15:30終了予定 ■会場:国立文楽劇場・小ホール

<第1部> サクソフォン四重奏

金属製であるのに木管楽器に分類される西洋の伝統的な楽器のサクソフォン。今回は、ソプラノ、アルト、テナー、バリトンの4本のサクソフォンでの四重奏をご披露いただきます。



出演: トウジュール サクソフォン・クアルテット



ソプラノサクソフォン
つじもと たけし



アルトサクソフォン
もりした ともこ



テナーサクソフォン
いわたと ゆうた



バリトンサクソフォン
やまぞえ けんじ

辻本 剛志氏 森下 知子氏 岩本 雄太氏 山添 悟氏

演奏曲:・情熱大陸 ・A列車で行こう ・リンゴ追分

・Please Please Me ・ラテン・メドレー

なお、曲目は当日変更になる場合がございます旨ご了承下さい。

<第2部> 篠笛・能管

出演: ^{ふくはら} 福原 ^{かん} 寛氏



歌舞伎の舞台では沢山の楽器が使われます。今回はその中から、特に笛と打楽器を中心にご紹介いただきながら演奏をお楽しみいただきます。囃子方(打楽器)の望月清三郎氏にもご出演いただきます。

四世宗家 寶山左衛門師(たからさんざえもん、六代目福原百之助 人間国宝)に手ほどきより師事。福原流笛方として歌舞伎や日本舞踊会などの古典を中心とした演奏活動のほか、NHK古典芸能鑑賞会、国立劇場主催公演などの企画公演に出演、また能楽と歌舞伎囃子の融合を目指す三響会にも初回から出演されておられます。邦楽に限らず他ジャンルの演奏家(インドバンスリーの巨匠ハリプラサード・チャウラシア氏、サムルノリの金徳珠氏、オイリュトミーの笠井淑氏など)との共演や、語りや朗読とのコラボレーションなど様々な演奏表現の在り方にも積極的に参加されております。1992年に東京藝術大学大学院の修士課程を修了後は、国立音楽大学の非常勤講師を務められた他、数多くのリサイタルを開催されるなど、幅広い音楽活動に従事され、横笛「苑の会」を主宰しておられます。

現地ご案内



- 会場/国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)
最寄駅:堺筋線・千日前線「日本橋」駅下車 7番出口より徒歩1分
- 参加無料
事前にハガキもしくはメールに住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記までお申し込みください。
- 主催・連絡先/一般社団法人老人文化会議
(〒550-0006大阪市西区江之子島1-7-3)
TEL:06-6444-2777 E-mail:info@eldernets.or.jp

※お送りいただいた個人情報はこのイベントおよび、当法人が今後開催するイベントの際にのみ使用させていただきます。